

令和2年度6月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 総合政策部	1
・新生児応援特別給付金給付事業	
2. こども未来部	2
・ 新型コロナウイルス感染拡大防止事業(放課後児童クラブ等)	
・ 新型コロナウイルス感染拡大防止事業(保育所等)	
・ ひとり親世帯等応援給付金給付事業	
3. 保健部	5
・ 新型コロナウイルス感染症医療対策業務	
・ 夜間急病診療所発熱外来業務	
4. 産業振興部	7
・ 商店街等競争力強化事業費補助金 (小売業及びサービス業に係る業態転換補助金)	
・ 中小企業体質強化特別融資等保証料補給金	
・ 理容・美容・療術事業者に対する経営支援給付金	
5. 観光スポーツ文化部	10
・ ドライブインシアター事業	
・ 観光イベント魅力発信事業	
・ 観光宣伝映像配信事業	
6. 建設部	13
・ 緊急自然災害防止対策事業(道路防災)	
・ 緊急浚渫推進事業	
7. 消防局	15
・ 救急搬送資器材整備事業	
8. 教育委員会	16
・ GIGAスクール構想推進事業(端末等整備)	
・ 学校衛生環境確保事業	
・ 学校給食無償化事業	
・ 学校給食事業者支援事業	

事業名	新生児応援特別給付金給付事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実		
担当課名	企画課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全国に緊急事態宣言が発令されるなど、大変厳しい環境下において、育児や自身の心身のケアなど大事な時期である産前・産後を迎えた母親の生活を応援するため、特別定額給付金の支給対象とならない4月28日から6月30日の間に出生した新生児について1人につき10万円を新生児の母親に支給するもの。

お母さん応援プロジェクト

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
給付開始月			8月		

◆参考情報

- 支給対象者（申請者：新生児の母親）
 母親：令和2年4月27日に本市の住民基本台帳に記録されている者
 新生児：出生日が令和2年4月28日～6月30日で本市の住民基本台帳に記録された者
- 給付額：新生児1人につき10万円
- 申請方法：郵送申請方式で申請受付開始日から3か月以内
- 給付方法：本人、又は本人が指定した名義の銀行口座へ振り込み
- 新生児の見込み：1日4～5人 64日 ⇒ 約280人想定

◆予算情報


（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			30,000	30,000	
主要な経費	特別給付金（補助金）		28,000	28,000	
	事務費		2,000	2,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		30,000	30,000	

事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止事業（放課後児童クラブ等）		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 / 児童措置費 / 児童福祉施設費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、マスク、消毒用エタノール、体温計、次亜塩素酸空間清浄機等を購入し、放課後児童クラブ、ふくふくこども館、親子ふれあい広場、子育て支援センターに配付するもの。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
配付施設数	箇所		61		

◆参考情報

- ・放課後児童クラブ
全児童クラブ（56支援単位）にマスク、消毒用エタノール、非接触型体温計等を購入し配付。（14,000千円）
- ・ふくふくこども館・親子ふれあい広場・子育て支援センター
ふくふくこども館、市役所東棟1階の親子ふれあい広場及び子育て支援センター3ヶ所の計5施設にマスク、消毒用エタノール、非接触型体温計、次亜塩素酸空間清浄機等を購入し配付。（2,500千円）

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			16,500	16,500	
主要な経費	消耗品費		14,500	14,500	
	備品購入費		2,000	2,000	
財源	国庫・県支出金		16,500	16,500	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止事業（保育所等）		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費 / 児童福祉施設費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和元年度

◆事業の概要

市内の保育所、認定こども園及び認可外保育施設において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、マスク、消毒用エタノール、石けん、うがい薬等を購入又はその経費を補助するもの。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
対象施設	件	25	69		

◆参考情報

事業費 1施設当たり500千円以内
（令和元年度からの合計）

対象施設

区分	件数	対象となる費用
公立保育所・認定こども園	19	19件×500千円=9,500千円（令和元年度実績なし）
私立保育所・認定こども園	29	10,418千円（令和元年度25件実績あり）
認可外保育施設	21	21件×500千円=10,500千円（令和元年度実績なし）

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費	6,581		30,418	30,418	
主要な経費	需用費		9,500	9,500	
	補助金	6,581	20,918	20,918	
財源	国庫・県支出金	6,581	30,418	30,418	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	ひとり親世帯等応援給付金給付事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実		
担当課名	こども家庭支援課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症により経済的影響を受けやすい児童扶養手当を受給する世帯に対し、生活を支援するため本市独自に臨時特別の給付金を支給する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
速やかな支給			8月末		

◆参考情報

1. 支給対象世帯
令和2年7月1日時点で下関市に住所を有する次の①または②の世帯（約2,550世帯）
①令和2年6月分の児童扶養手当受給世帯
②令和2年7月から児童扶養手当の受給対象となる世帯
※ 全部支給停止者及び生活保護受給者は対象外
令和2年6月30日以前に婚姻等で児童扶養手当の受給資格を喪失した方は除く
2. 給付額
対象世帯につき、2万円
3. 支給時期
令和2年8月末（予定）
4. 給付の方法
・申請不要（受給を希望しない場合は申請書の提出が必要）
・児童扶養手当を受給している口座に振り込み

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			53,000	53,000	
主要な経費	補助金		51,000	51,000	
	事務費		2,000	2,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		53,000	53,000	

事業名	新型コロナウイルス感染症医療対策業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	保健医療政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症に関する相談対応の体制整備を進めるため、新型コロナウイルス相談窓口（帰国者・接触者相談センター）に専任の相談員を雇い入れるとともに、場所や時間を選ばずにWEBやLINEアプリを利用して手軽に質問し、知りたい情報を手に入れることができるAIチャットボットのシステム運用を行う。

医療については、適切な治療が行えるよう入院患者を受入れる病床の確保に努めるとともに、入院患者の医療費の自己負担分を公費負担する。また、PCR検査については、今後の感染拡大に備えるため、これまでの公的機関による検査体制に加え、民間検査機関でも実施し、検査費用の自己負担分を公費負担する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

相談窓口の開設時間等※5/21現在		A Iチャットボット	入院患者受入体制
開設時間	9時から17時まで	LINEの友だち登録数	入院病床の確保数
相談件数	延べ4,976件	1,800人	89床
相談内容	健康相談44%、医療体制10%、予防治療4%、その他42%	※5/18現在	
		Q&A掲載数	PCR検査数
		約430件	294件（5/17現在）

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			116,000	116,000	
主要な経費	相談対応業務		13,710	13,710	
	PCR検査民間委託		14,206	14,206	
	入院医療費		86,777	86,777	
財源	国庫・県支出金		81,880	81,880	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		34,120	34,120	

事業名	夜間急病診療所発熱外来業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	地域医療課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染の可能性のある受診者を可能な限り集約して診察し、一般クリニック等に通院する患者への感染拡大を避けることを目的に、下関市医師会及び下関市薬剤師会の協力のもと、下関市夜間急病診療所（大学町二丁目1番3号）に併設して発熱外来を設置する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
発熱外来受診者数	人	—	1,037	—	—

◆参考情報

- 設置期間 : 令和2年4月20日（月）～当面の間
- 診療時間 : 月曜日～土曜日（祝日を除く。）午後2時～午後5時

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			24,000	24,000	
主要な経費	発熱外来運営委託		16,766	16,766	
	仮設診察室等借上料		6,016	6,016	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源		20,896	20,896	
	一般財源		3,104	3,104	

事業名	商店街等競争力強化事業費補助金（小売業及びサービス業に係る業態転換補助金）		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

飲食物のテイクアウト・デリバリーなど、営業継続可能な業態への転換を図る飲食事業者に対しては、経済対策第2弾で初期投資等に要する費用の一部を補助している。

業態転換の更なる支援策として、「小売業」及び「サービス業」を営む事業者を補助対象者として新たに追加する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
事業件数（業態転換事業のみ）	件		100		

◆参考情報

- 補助対象者
市内で「飲食業」を営む事業者に、「小売業」及び「サービス業」を営む事業者を新たに追加
- 補助対象事業
新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている業種であると認められ、新たな業態へ転換する事業
- 補助対象経費
業態転換に係る印刷製本費、広告料、委託料、使用料、工事請負費、消耗品費、備品購入費
- 補助率・金額
要した費用の2/3（1事業者当たり上限20万円）
- 地元発注
地元業者への優先発注を努力義務とし、他業種への間接的な経済波及効果を促す

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費		10,000	10,000	20,000	未定
主要な経費	補助金	10,000	10,000	20,000	
財源	国庫・県支出金	10,000	10,000	20,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	中小企業体質強化特別融資等保証料補給金		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	平成17年度

◆事業の概要

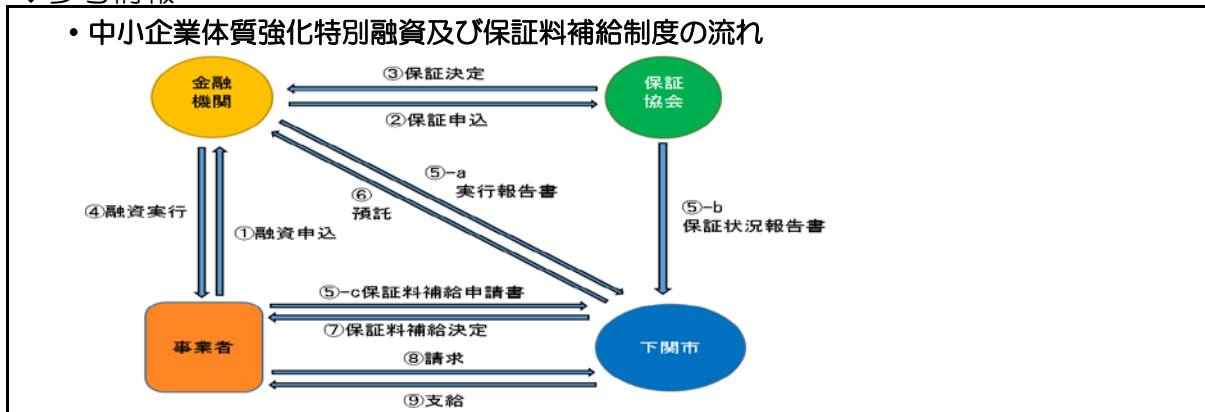
この制度は、市内の中小企業者に対し、市が債務保証料の補給を行うことにより、負担軽減を図るとともに、円滑な融資を実現し、経営安定に資することを目的としている。
 新型コロナウイルス感染症の影響に対する中小企業者支援策として、令和2年3月から、中小企業体質強化特別融資の保証料補給率を100分の30から100分の100に引き上げるにより資金繰りの支援を行っている。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
保証料補給件数	件	64	270		

◆参考情報

・中小企業体質強化特別融資及び保証料補給制度の流れ



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費	11,569	10,000	60,000	70,000	未定
主要な経費	補助金	11,569	10,000	70,000	
財源	国庫・県支出金		60,000	60,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	11,569	10,000	10,000	

事業名	理容・美容・療術事業者に対する経営支援給付金		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

《概要》

外出自粛要請等により経営に甚大な影響が生じている理容事業者・美容事業者・療術事業者を対象として、一律の給付金を本市独自に実施する。

《給付額》

- ◇ 1事業者当たり10万円（定額）※重複給付は不可

《給付要件》

- 市内で営業を行っていること（感染拡大のために一時営業を休止している者を含む）
- ◇ 理容事業者又は美容事業者として、開設確認済証の交付を受けていること
- ◇ 療術事業者として、開設又は開始の届出を行っていること

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
給付件数	件		1,100		

◆参考情報

- ・ 想定件数
理容業・美容業【850件】＋療術業【250件】
- ・ 事業のスケジュール
6月下旬 事業概要・手続き等をホームページに掲載、報道発表、申請書発送
6月下旬 申請受付開始（郵送）、随時審査し給付
8月31日 申請期限
9月30日 給付完了予定

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			111,000	111,000	
主要な経費	補助金		110,000	110,000	
	消耗品費・印刷製本費		530	530	
	通信運搬費		270	270	
財源	国庫・県支出金		111,000	111,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	ドライブインシアター事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染防止による長期の経済活動自粛により、街も人も委縮を余儀なくされている中、密集・密接・密閉を避けて、なおかつ市民が豊かな心の時間を過ごせる空間を創造することが可能な、ファミリー向けのドライブインシアター事業を実施するもの。会場の車内で飲食が可能となるよう、車へ直接デリバリーができる体制を整えることにより、イベント関連事業者の支援にとどまらず、飲食事業者へも波及する事業とする。

経済活動等の自粛により街も市民も委縮

心の豊かさを取り戻す
懐かしく新しい非日常を楽しむ

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

実施会場：本庁管内で1ヶ所
 （予定） 菊川・豊田地区で1ヶ所
 豊浦・豊北地区で1ヶ所
 開催期間：本庁管内 週3回 4週程度
 総合支所管内 週3回各2週間程度
 入場車両台数：各会場80～100台程度（予約制）
 入場予定料金：2,000円/台（予定）



◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			12,000	12,000	
主要な経費	負担金補助及び交付金		12,000	12,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		12,000	12,000	

事業名	観光イベント魅力発信事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

中止となった海峡まつりの上臈道中を、3密を避ける環境で総合支所管内を含めた市内各所で実施するとともに、本市の様々な観光地で披露される上臈道中を多言語で映像化し広く情報発信を図る。これにより、市民を始めとした例年まつり会場で見ることのできない層が「まつり」を体験でき、元気を取り戻してもらい、併せて本市観光コンテンツの紹介にも繋げる。また、本事業実施により、市内イベント関連事業者やバス会社等の事業者を支援する。

コロナ禍によるイベントの中止等⇒心の疲弊
市内観光コンテンツのブラッシュアップ

市民の元気を取り戻す
シビックプライドの喚起&観光需要の創造

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

実施会場：本庁管内（2ヶ所）
総合支所管内（各1ヶ所）
出演予定：太夫2名、禿2名、稚児2名、
介添え2名、傘持ち2名、武者数名



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			6,000	6,000	
主要な経費	負担金補助及び交付金		6,000	6,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		6,000	6,000	

事業名	観光宣伝映像配信事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

市内の観光スポットの映像を地元の事業者が地元ならではの感覚で制作し、下関の魅力を全国に配信し、コロナ収束後の観光集客回復を図る。

■動画

- 数量 6本（市内6エリア）
- 時間 各10分程度
- 内容 観光スポットのとおきの見どころを中心に臨場感のある映像



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

■主な観光スポット

- ・しものせき水族館「海響館」
- ・火の山ロープウェイ
- ・道の駅蛸街道西ノ市
- ・道の駅北浦街道豊北
- ・角島大橋
- ・長府庭園
- ・長府毛利邸
- ・巖流島 など



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			3,000	3,000	
主要な経費	委託料		3,000	3,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		3,000	3,000	

事業名	緊急自然災害防止対策事業（道路防災）		
予算区分	一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費		
総合計画の体系	第5章 第3節 道路の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

令和元年度・令和2年度の時限的な財源として創設された緊急自然災害防止対策事業債を活用し、災害の発生予防・拡大防止を目的とした道路法面对策工事を行うことにより、防災インフラの整備を推進する。



◆施設の概要、計画等

【令和2年度実施箇所】

路線名	事業内容及び施工延長	事業予定年度
勝山小野1号線（本庁）	測量設計 一式 落石防護柵 L=250m ロープ伏工 A=600㎡	令和2年度
安岡・内日線（本庁）	測量設計 一式 落石防護柵 L=35m	令和2年度
殿敷稻光日野線（豊田）	落石防護柵 L=20m	令和2年度

◆予算情報

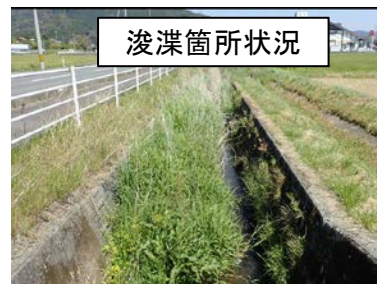
(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			142,400	142,400	
主要な経費	委託費		24,100	24,100	
	工事請負費		114,500	114,500	
	事務費		3,800	3,800	
財源	国庫・県支出金				
	市債		142,400	142,400	
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	緊急浚渫推進事業		
予算区分	一般会計 土木費 河川費 河川維持費		
総合計画の体系	第6章 第6節 河川・海岸環境の整備		
担当課名	道路河川管理課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

令和2年度～令和6年度の5カ年の時限的な財源として創設された緊急浚渫推進事業債を活用し、早急に対策が必要な河川の浚渫を実施し、通水機能を確保するもの。



◆施設の概要、計画等

堆積土砂（樹木繁茂）対策を計画的に実施する。

河道内の土砂の堆積状況などから優先順位をつけ3河川について実施する。

【令和2年度実施箇所】

地区名	住所	河川名	種別	対策内容	施工延長(m)	施工期間(予定)
本庁	長府才川一丁目	才川	普通河川	土砂掘削工	200	2020.8 ~ 2020.12
菊川	大字吉賀	真菰川	普通河川	土砂掘削工	360	2020.10 ~ 2021.1
豊浦	大字川棚	湯谷川	準用河川	土砂掘削工	450	2020.8 ~ 2020.11

◆予算情報

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費				30,500	30,500	
主要な経費	工事請負費			30,000	30,000	
	事務費			500	500	
財源	国庫・県支出金					
	市債			30,500	30,500	
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	救急搬送資器材整備事業		
予算区分	一般会計	消防費	消防費 常備消防費
総合計画の体系	第6章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	警防課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス等の感染症患者の搬送時に、救急隊員や同乗する家族等の関係者への感染拡大を防ぐため、陰圧式患者搬送用器具（通称：搬送用アイソレーター装置）を整備する。



【救急車内収容イメージ】

◆施設の概要、計画等

○搬送用アイソレーター装置

装置の内部を陰圧にすることにより外部環境を汚染から守ることができる。

- ・本体
- ・処置用グローブ 1セット
- ・フィルター 6セット
(感染症用5セット、NBC災害用1セット)

国庫補助金
基準額 1,500千円×補助率1/2



【搬送用アイソレーター装置】

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,550	1,550	
主要な経費	搬送用アイソレーター装置購入費		1,550	1,550	
財源	国庫・県支出金		750	750	
	市債		800	800	
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	G I G Aスクール構想推進事業（端末等整備）				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費 / 小学校費 教育振興費 / 中学校費 教育振興費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	教育政策課 / 教育研修課 / 学校支援課			開始年度	令和2年度

◆事業の概要

令和2年度国の補正予算に計上された「G I G Aスクール構想の加速による学びの保障」の実現に向けて、緊急時におけるオンライン学習環境を整備する。
 また、急速な学校ICT化に対応できるよう、教職員を対象とした機器の操作研修を実施し、授業におけるICT機器の利活用のサポート環境及び教育センター内のネットワーク環境を整備する。

◆施設の概要、計画等

■整備対象

整備項目	当初予算	補正予算
端末整備	小学校5～6年、中学校1年	小学校4～6年、中学校1年～3年
貸出用EPA ルータ	—	Wi-Fi環境のない低所得世帯

※端末整備には当初予算、補正予算ともに特別支援学級含む

■整備内容

- 児童生徒端末・・・1人1台整備
- 指導者用端末・・・1学級1台整備
- 大型提示装置・・・普通教室へ整備（特別支援学級含む）
- モバイルルータ・・・緊急時オンライン学習のための貸出用機器の購入
- GIGAスクールサポーターの配置、教育センターネットワーク環境整備
- ※1人1台端末の小学校1～3年の整備は、令和3年度以降、順次整備を行っていく予定

◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費			200,000	677,783	877,783	未定
主要な経費	消耗品費			74,485	74,485	
	委託料			128,710	128,710	
	備品購入費		130,500	516,945	647,445	
財源	国庫・県支出金			570,720	570,720	
	市債					
	その他特定財源 （基金繰入金）		200,000		200,000	
	一般財源			107,063	107,063	

事業名	学校衛生環境確保事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費		
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生き抜く力の育成		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

毎年度学校で行う定期健康診断等の実施において、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク等を用意し、児童生徒及び学校医の安全確保に努める。
また、消毒液等を確保し、各校に配付することで、施設の定期的な消毒を行い、校内の衛生環境を維持する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
児童生徒の定期健康診断受診率	%	98.9	98.9	98.9	

◆参考情報

- 定期健康診断
児童・生徒数(R1年度実績)：(内科)17,997人、(歯科)17,756人
学校医数：270人
- 就学時検診
未就学児童数(R1年度実績)：1,890人
- 校内の衛生環境の維持
扉の取っ手や階段の手すりなど、多くの児童生徒が触るものについて定期的に消毒する。



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費	1,500	4,011	4,000	8,011	
主要な経費	感染症対策用消耗品等		4,000	4,000	
	学校保健管理用消耗品等	1,500	4,011	4,011	
財源	国庫・県支出金		2,000	2,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	1,500	4,011	2,000	6,011

事業名	学校給食無償化事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費 / 学校給食共同調理場費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実 / 第3節 学校の教育力の向上		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている小・中学生の保護者世帯の生活を支援するため、令和2年度1学期の市立小・中学校の給食費を無償化する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
無償化に係る児童・生徒の食数	食		769,000		

◆参考情報

- 無償化対象児童・生徒数
17,883人
(小学校：12,066人、中学校：5,817人)
- 一学期給食日数（見込み）
5月21日～7月20日（43日）
- その他（食材費以外の費用）
自校式学校の調理に係る消耗品費及び光熱水費



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費	750,582	749,620	150,000	899,620	
主要な経費	消耗品費	15,702	15,239	1,000	16,239
	光熱水費	48,952	50,581	9,000	59,581
	賄材料費	321,329	333,497	140,000	473,497
財源	国庫・県支出金				
	市債	37,600	35,200		35,200
	その他特定財源 (基金繰入金、諸収入)	346,423	390,986	▲ 106,000	284,986
	一般財源	366,559	323,434	256,000	579,434

事業名	学校給食事業者支援事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症対策のための学校の臨時休業により、学校給食の中止が長期間にわたり、経営に大きな影響を受けている市内の学校給食用食材納入業者に対し、事業継続のための支援を行う。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
支援を行う事業者数	社		45		

◆参考情報

- 対象業者
 - ・市内に事業所がある一定規模以上の売上がある学校給食用食材納入業者及び学校給食用主食（パン・米飯）と牛乳の製造販売業者
- 給付金
 - a 売上が年1,000万円以上 ⇒ 50万円
 - b 売上が年100万円以上 ⇒ 10万円
 - c 給食用主食（パン・米飯）及び牛乳の製造販売業者 ⇒ 50万円加算

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			12,000	12,000	
主要な経費	給付金		12,000	12,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源			12,000	12,000